

物置の在りて是より物置の事也
之極ありと信はしめし君也
但し書集にお習者トス候也
物置也送付ス

三三三

八月八日

0556

此の書は、右の如く記述せしむる上ハ

大正三年の事也

朝鮮國大皇帝陛下ノ御座ル所ニ於テハ
御座ル所ニ於テハ
御座ル所ニ於テハ
御座ル所ニ於テハ
御座ル所ニ於テハ

送四第 八四 號

月十六

0557

第七二九號

癸卯十二月二十八日

十月廿八日

送第二六一號

人

經理



外務省

暹羅三平壤守備隊長タリシ水野陸軍歩兵
大佐ハ朝解國大君主陛下ヨリ勅語並ニ金封
百田下賜有ル件ニ付在京城少村存理公使
ヨリ少隊官ノ通リ申越ル旨モ大臣ノ於テ可
然内政計有ル及後勅語一通並ニ為替券一葉
及ニ別封書翰有テ候事及申進有也
明治廿八年十二月廿七日

外務大臣臨時代理

文部大臣侯爵西園寺公



陸軍大臣侯爵大山巖殿

0559

卷第七三号

星義、當國平壤守備隊長タリシ陸軍歩兵大
 佐水野勝教氏ハ今般日地守備隊撤退ト共
 歸國時オシ甘當國大君主ニ陛下ヨリ日之佐
 カハ志ノ存ノ兵卒ヲ訓練シ匪類ヲ鎮壓シ之
 經年ノ功勞ニ酬スニ志シ勅語并ニ金砂百兩
 下賜オシ公ニ心ヲ安メ紙勅語并ニ金砂ニ別
 封書箱ヲ添ヘ、軍部大臣署理魚允中氏ヨリ
 轉達シ方依新設オシ依シテ金砂一箱一圓之
 銀行票ニ換出張所ヲ為替券ヲ以テ村入美進
 少将共ニ勅ヲ經テ日之佐ニ交附方テ此少将
 計オシ公右ニ封シテ領收証ヲ徴セシメ此封
 書ニテ探取度ヲ以テ及シ信新造及是申付

やぶ

同月廿八年十二月十日

古事類

辨陰子使少村壽司郎

外務大臣以時代理

文部大臣後壽司園守三郎

夕 影 半

0561

官房第一八三號



一月七日

送第 一 一 號

人

送乙第 三三 號ヲ以テ相成候朝鮮國大君主陛下
下ヨリ水野大佐へ下賜之教詔軍部大臣各翰并
ニ金員本令附共夫付別紙受領証及進
達矣也

明治廿九年一月十五日

第三師團長子爵桂 太郎



陸軍大臣侯爵大山 巖殿

第三師團司令部

0562